

PROGRAM

No. 64

NFAJプログラム
2025年4月発行

Nobuo Nakagawa
Retrospective

生誕120年

映画監督

中川信夫

2025
5.13^[火]—7.6^[日]

会期中の休館日：月曜日

国立映画アーカイブ

長瀬記念ホール OZU[2階]

定員=310名(各回入替制・全席指定席)

各回の開映後の入場はできません。

主催：国立映画アーカイブ

協力：酒豆忌実行委員会、国際放映株式会社

生誕120年

映画監督 中川信夫

Nobuo Nakagawa Retrospective

今年生誕120年を迎える中川信夫(1905–1984)は、社会や境遇に囚われず自由でありたいと願う人間の性とその悲哀を、ユーモアと創意に満ちた演出を通して描き続けた映画監督です。

1905年に京都に生まれ、神戸の育英商業学校在学中から横光利一らの新感覚派文学に親しんだ中川は、次第に映画に傾倒し『キネマ旬報』寄書欄等の常連となります。1925年、帝国キネマ小阪撮影所で短いあいだ撮影助手をつとめた後、知人のつてを頼り、1929年にマキノプロダクションに助監督として入社します。マキノプロでは脚本家の山上伊太郎を師と仰ぎ多くのシナリオを執筆しますが、1931年に同社は解散、翌年に市川右太衛門プロダクションに入ります。同プロの第二部で初監督した『弓矢八幡剣』(1934)が評価され、『東海の顔役』(1935)で本格デビュー。1936年、右太プロが松竹キネマに吸収されたためマキノトーキー製作所へ入社、第1回作として手がけた『修羅八荒 第一篇』(1936)以降、多様な映画ジャンルの職人監督として研鑽を積みます。

1937年にはマキノトーキーが解散、J.O.スタジオ系の今井映画製作所を経て、転機となる東宝映画入り。同社ではエノケン映画を多く監督し、文芸映画『虞美人草』(1941)の完成後に映画会社の戦時統合のあおりを受けて契約解除、1942年に中華電影公司(上海)に入って文化映画『浙贛鉄道建設』の撮影に携わります。

敗戦の翌年に帰国し、京都太秦の大同映画を経て、1948年に新東宝のエノケン主演作『馬車物語』で監督復帰します。以後、東映、東宝、宝塚映画など東西の撮影所で仕事をしながら、1961年の解散まで新東宝に腰を据えます。この時期に、怪談映画の集大成にして日本映画史に残る傑作『東海道四谷怪談』(1959)や、人間の業と魂の救済を描いた渾身の力作『地獄』(1960)など、無声映画期から一貫して培われてきた映画作りの資質が、最良の成果として結実します。1960年代は東映を中心に活躍し、1962年以降はテレビ映画の演出も手がけます。1982年にはATGで遺作『怪異談 生きてゐる小平次』を残しました。

本特集は、酒と豆腐をこよなく愛した中川監督の没後に発足した酒豆忌実行委員会と、国際放映株式会社との協力を得て、助監督時代の作品から、テレビ映画を含む計59本を53プログラムに組んだ過去最大規模の回顧特集となります。映画ジャンルにとらわれない中川作品の魅力は、私たち観客をいまでも圧倒してやみません。国立映画アーカイブの大スクリーンでぜひお楽しみください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

- 🎬＝監督・演出　🎭＝原作・原案　📖＝脚本・脚色　📷＝撮影　🎨＝美術　🎵＝音楽　🗣＝出演　🗣＝声の出演　🗣＝解説・ナレーション・語り
- スタッフ、キャスト欄の人名は原則として公開当時の表記を記載しています。
- 上映分数は当日のものと多少異なることがあります。
- 不完全なプリントや状態の悪いプリントが含まれていることがあります。
- NEW**とある作品はニュープリントでの上映です。
- 🎶の回は伴奏付上映です。★の回は講演があります。

1　5/13(🌧)15:00　5/31(土)14:00 🎶

懐古二十五年 草に祈る

(71分・16fps・35mm・無声・白黒)

日露戦争25周年を記念した劇映画で、中川が助監督に名を連ねた現存する唯一の作品。戦争で失明した2人の戦友が再会し、子供たちに激戦の夜の思い出を語り聞かせる。総指揮にマキノ正博、補導・脚色に阪田重則と、中川がマキノ時代についた両名が伸びやかでテンポの良い画作りを主導。最後に「帝国在郷軍人会会歌」の歌詞と譜面が写し出され、観客に合唱を促す。

1930(マキノプロダクション)🎬三上良二📖堀井マキノ正博📷監督水上謙太郎、服部絢一、中川信夫🗣桜井忠温🗣阪田重則🗣大森伊八、若宮広三、大塚周一、吉田俊作🗣永井巴🗣長尾漱🗣津村博、**松浦英枝**、東郷久義、佐々木綾子、都賀静子

修羅八荒 第二篇 (8分・35mm・白黒・部分) ※参考上映

1936(マキノトーキー)🎬久保爲義🗣行友李風🗣比佐芳武🗣藤井春美🗣葉山純之輔、光岡龍三郎、原駒子

修羅八荒 終篇 (6分・35mm・白黒・部分)

1936(マキノトーキー)🎬中川信夫🗣行友李風🗣波多謙治🗣榎木四平🗣葉山純之輔、光岡龍三郎、原駒子、草香伸太郎

マキノトーキー入社第1回作品『修羅八荒 第一篇』(1936)は中川初のトーキー作品。第二篇は久保爲義が、続く終篇を再び中川が監督。残存しているのは第二篇の8分と、終篇6分の部分のみ。京都二条城の御用金奪還の秘命を受けた浅香(葉山)が、陣場(光岡)ら浪人一味の捕縛に向かう。第二篇は彼らの争闘を描き、終篇では三輪(草香)が兄の仇を討つべく浅香に一騎打ちを挑むが、やがて真の仇敵が明らかになる。

『懐古二十五年 草に祈る』上映後に約10分間の休憩時間を設けます。

2　6/21(土)13:00★　7/2(🌧)19:00

日本一の岡っ引 (54分・35mm・白黒) **NEW**

全篇が残存する最古の中川作品。巾着切・トンビの勘六(小笠原)と岡っ引・達磨の八兵衛(高勢)の迫いつ追われつ。『日本一の殿様』(1937、萩原遼)に続く小笠原＝高勢コンビの第2作が、中川の東宝映画での最初の仕事となった。ロケ風景の雄大さと演出のスピード感の対比、お君(清水)への横恋慕といった中川作品らしい特徴がすでに垣間見える。

1938(東宝映画・京都)🎬中川信夫🗣小林正樹🗣伊藤武男🗣島康平、角井平吉🗣白木義信🗣小笠原章二、高勢實乗、清水美佐子、澤村昌之助、永井柳太郎、上田吉治郎、進藤英太郎、山田好良、大塚康宏、常盤操子

伊太八編 (51分・35mm・白黒) **NEW**

1932年の新興キネマにおける松田定次監督作に次ぐ、同名小説の2度目の映画化。クレジットに記載はないが中川が自ら脚色した。悪事から足を洗った伊太八(黒川)のお後(水上)への恋は、銀之助(澤村)との三角関係、さらに大名の妾話にまで発展していく。中篇ながら斬新な構図とテンポの良さ、雨のシーンに横溢する抒情で公開時に高い評価を受けた。

1938(東宝映画・京都)🎬中川信夫🗣長谷川伸🗣玉井正夫🗣高橋庚子🗣伊藤宣二🗣黒川彌太郎、水上怜子、澤村昌之助、常盤操子、鳥羽陽之助、深見泰三、石川冷、高勢實乗、進藤英太郎、小森敏

★印の回は上映後に長谷川康志氏(酒豆忌[中川信夫監督を偲ぶ集い]実行委員)による講演(約60分)があります。

3　5/13(🌧)19:00　6/22(日)13:00

エノケンの頑張り戦術

(74分・35mm・白黒)

喜劇王エノケンと組んだ2作目であり、中川初の現代劇。同じ会社に勤め、家も隣り同士のモーレツ社員稲田(榎本)と三田(如月)が互いのブライドを賭け、丁々発止のやり取りを繰り広げる。一見、単純なスラップスティック喜劇だが、随所にユニークな構図や撮影技法が凝らされており、職人中川のアイデアに満ちた演出が映画に痛快なリズムを与えている。

1939(東宝映画・東京)🎬中川信夫🗣小国英雄🗣伊藤武夫🗣吉松英海🗣栗原重一🗣榎本健一、宏川光子、小高たかし、如月寛多、澁谷正代、柳田貞一、柳文代、音羽久米子、金井俊夫、北村武夫

4　5/14(🌧)15:00　6/14(土)13:00

新篇 丹下左膳 隻眼の巻

(62分・35mm・白黒・不完全)

林不忘による「丹下左膳」シリーズを、林の死後、隻眼隻手となった過程をたどる「新篇」として川口松太郎が引き継いだ新聞小説を原作としている。シリーズ4部作の中の第3部にあたり、中川は本作のみ担当。前作で右腕を失った丹下左市が、隻眼となり丹下左膳と名乗ることになる顛末が描かれる。中川が「僕のチャンバラの一番うまいもの」と評する偏愛の一作。オリジナルは67分。

1939(東宝映画・東京)🎬中川信夫🗣川口松太郎🗣貴船八郎🗣安本淳美🗣島康平🗣伊藤昇🗣大河内傳次郎、山田五十鈴、黒川彌太郎、高峰秀子、鬼頭善一郎、御橋公、鳥羽陽之助、清川莊司、澤村貞子

5　6/19(木)19:00　7/5(土)16:00

金語樓のむすめ物語

(67分・35mm・白黒) **NEW**

妻に先立たれ、ひとり親として3人の娘を育ててきた金兵衛(金語樓)。娘たち全員を嫁がせ安泰のはずが、夫婦らのアツツぶりにやきもき。やがて金兵衛は亡き妻に瓜二つの女性・ぬい(清川)に出会う。娘たちや女中、泥棒など周囲の人々を横目に一喜一憂する金語樓の百面相が可笑しい。中川の喜劇演出は快調で、とりわけ終盤の金語樓と清川虹子の台所対決は抱腹絶倒。

1940(東宝映画・京都＝吉本興業)🎬中川信夫🗣山崎謙太🗣平野好美🗣平川透徹🗣谷口又土🗣柳家金語樓、澁谷正代、江波和子、若原春江、立松晃、坂内永三郎、三田國夫、昔々亭桃太郎、谷崎歳子、清川虹子

6　6/21(土)17:00　7/4(金)13:00

エノケンの警れの土俵入

(57分・35mm・白黒) **NEW**

前日の取組を紹介するニュース映画『大相撲日報』を独占配給していた東宝映画が、夏場所の只中に公開した相撲喜劇の傑作。無声映画のような中間字幕を挿入して、リズムカルな場面転換を行うなど遊び心に溢れている。本作でヒロインお紺に抜擢された御舟京子は戦後、加藤治子と改名。TVシリーズ「燃ゆる白虎隊」(1965)でも中川と顔を合わせた。

1940(東宝映画・東京)🎬中川信夫🗣波島貞、八住利雄🗣平野好美🗣久保一雄🗣栗原重一🗣榎本健一、御舟京子、宏川光子、如月寛多、進藤英太郎、横尾泥海男、柳田貞一、中村是好、音羽久米子、柳谷寛

7　5/14(🌧)19:00　6/17(🌧)15:00

虞美人草 (88分・35mm・白黒)

中川が東宝在籍末期に手がけた初の文芸作品で、夏目漱石の同原作の映画化としては1935年の溝口健二監督作に続いて2度目。高等遊民の青年・甲野欽吾(高田)と腹違いの妹・藤尾(霧立)、藤尾にかかわる2人の男、宗近(江川)と小野(北澤)、小野の恋人・小夜子(花井)らの揺れ動く人間模様を描く。文学青年の中川は原作の手触りを忠実に再現しつつ、三浦光雄の巧みな撮影を得て緊密でスケール感のある画面をつくりあげた。

1941(東宝映画・東京)🎬中川信夫🗣夏目漱石🗣櫻田半三🗣三浦光雄🗣河東安英🗣早坂文雄🗣高田稔、霧立のぼる、伊藤智子、江川宇禮雄、花柳小菊、勝見庸太郎、花井蘭子、北澤彪、嵯峨善兵、玉井旭洋、龍崎一郎

8　6/18(🌧)15:00　6/29(日)13:00

馬車物語 (69分・35mm・白黒) **NEW**

中川の戦後復帰第1作の長篇にして、新東宝における最初の作品。東北の片田舎で寅市(榎本)が馭者をつとめる馬車に、小説家の石中先生(徳川)、墓相学者の中村(清川)、ユミコ婆さん(飯田)ら個性的な面々が乗り合わせ、素人演芸コンクールが催される町へと向かう。戦後の自由恋愛を謳歌するエノケン主演の歌喜劇であるが、戦争を引きずりながらも明るく生きようとする人々を讃えた、中川の新境地を示す重要作である。

1948(新東宝映画)🎬中川信夫🗣石坂洋次郎🗣館岡謙之助🗣平野好美🗣伊藤壽一🗣鈴木静一、栗原重一🗣榎本健一、水原久美子、徳川夢聲、飯田蝶子、大倉文雄、清川玉枝、田中實、灰田勝彦、杉寛、清川莊司

9

5/16(金)19:00

6/14(土)16:00

エノケンのとび助冒険旅行

(76分・35mm・白黒)

子どもたちに人形芝居を見せて回るとび助(榎本)が戦争で母親とはぐれてしまった少女のために、共に冒険の旅に出る。旅の背景は漫画家・清水崑による書き割りで描かれ、悪夢のように次々と怪物や巨人、人喰い蜘蛛などが登場する動く童話のような演出が出色。製作は野口久光。脚本は山本嘉次郎となっているが、後年、中川は森岩雄が書いたものと証言している。

1949(新東宝＝エノケンプロ)◎中川信夫◎山本嘉次郎◎河崎喜久三◎進藤誠吾◎早坂文雄◎榎本健一、ダイゴ幸江、花島希世子、木場福地、甲斐三雄、久保春二、生方賢一郎、柳文代◎徳川夢声

10

5/15(木)19:00

6/1(日)16:00

私刑(リンチ)

(88分・35mm・白黒)

やくざ者の流転の半生を描き、後の任侠映画ブームの先鞭をつけたとも言われる暗黒街もの。菅原組の清吉(嵐)が、組で濡れ衣を着せられ、恋人(花井)と幼い娘を残して取監される戦前の物語と、成長した娘(久我)と青年(池部)の恋愛を描く戦後の物語が、やがて運命的に交わりダイナミックなうねりを見せる。時代劇のヒーローだったアラカンが、ここでは一転、地を這うように生きる中川好みの主人公像を好演。

1949(新東宝＝竹井諒プロ)◎中川信夫◎大坪砂男◎小澤效◎河崎喜久三◎下河原友雄◎服部正◎嵐寛壽郎、花井蘭子、池部良、久我美子、進藤英太郎、東野英治郎、小堀誠、清川玉枝、清川莊司

11

5/15(木)15:00

6/21(土)19:00

當り矢金八捕物帖 千里の虎

(79分・35mm・白黒)

アラカン扮する金八親分が、謎の盗賊・千里の虎を追う捕物もの。江戸の長屋に住まう屑屋や按摩といった怪しい面々の中から、犯人を絞り込んで行く中川の巧妙かつ緻密な演出が冴えわたる。製作会社シネマ・アーティスト・コーポレーション(CAC)で代表をつとめた高村正次が、1949年の同社解散後に設立した新光映画の製作。2005年にプラネット映画資料図書館から収蔵したプリントを上映。

1950(新光映画)◎中川信夫◎佐伯清、萩原章◎河崎喜久三◎嵯峨一平◎高橋半◎嵐寛壽郎、宮城千賀子、徳川夢聲、野上十鶴子、上田吉二郎、澤村國太郎、左ト全、藤原鎌足、荒木忍、櫻むつ子

12

5/16(金)15:00

6/11(木)19:00

若さま侍捕物帖 謎の能面屋敷

(86分・BD・白黒)

城川幸作の小説「若さま侍捕物手帖」初の映画化。堀田左馬之介と若さま侍(黒川)が、能役者の当主・広光(江川)らの住まう「能面屋敷」周辺で次々と起こる怪奇事件の謎を解く。古典的な捕物ものらしいサスペンス劇が繰り広げられるが、効果的な小道具として用いられる能面など随所に創意工夫の跡が見られ、最後には意外な犯人が明かされる。

1950(新東宝＝伊藤プロ)◎中川信夫◎城川幸幸◎井上梅次◎友成達雄◎梶由造◎鈴木静一◎黒川彌太郎、柳家金語楼、江川宇礼雄、河津清三郎、鳥羽陽之助、利根はる恵、香川京子、清川玉枝、大河内傳次郎

13

5/17(土)16:00

6/27(金)13:00

疾風鬼姫街道 [鬼姫しぐれ 改題短縮版]

(86分・16mm・白黒)

宝プロの第1回作品で、山手樹一郎の原作「又四郎行状記」初の映画化。無声映画のように中間字幕を数多く挿入することで独自のリズムを生み出し、極端なクロスアップや逆立ちの演出などに実験精神が満ちている。当館の既蔵版は83分だが、鬼姫(宮城)とお艶(花井)の対面シーン等で欠落の少ない長谷川康志氏所有の現存最長版(86分)を上映。

1951(宝プロ＝新東宝)◎中川信夫◎山手樹一郎◎萩原章◎河崎喜久三◎北村高敏◎高橋半◎嵐寛壽郎、花井蘭子、宮城千賀子、進藤英太郎、香川良介、高堂國典、鳥羽陽之助、宮川玲子、伊藤雄之助、梅村美智子

14

5/17(土)19:00

5/30(金)15:00

高原の駅よさようなら

(71分・35mm・白黒)

小畑実のヒット曲をモチーフにした歌謡映画。植物学者の野村(水島)は病床にある恩師の娘の婚養子になることが決まっていたが、研究のために訪れた高原で療養所の看護師(香川)と熱烈な恋に落ちてしまう。2人のオーソドックスな恋愛映画と思わせつつ、立ち込める高原の霧、急変する天候描写やクライマックスの急激な展開に、中川らしい娯楽映画への渴望が感じられる。

1951(新東宝)◎中川信夫◎佐伯孝夫◎山下与志一◎鈴木博◎加藤雅俊◎鈴木静一◎水島道太郎、香川京子、柳永二郎、田崎潤、南條秋子、風見章子、岡村文子

15

5/18(日)16:00

6/10(木)19:00

さすらいの旅路

(82分・35mm・白黒)

同じ安アパートで暮らす、バーの女給美津子(若山)と流しの歌手亮一(龍崎)は夫婦同然の間柄。だが亮一が念願のレコードデビューを果たしたことで2人の人生はすれ違ってゆく。これも定型の歌謡映画ながら、アパートの窓外からの移動撮影、ガード下の映画館前や温泉地の橋の上など、透徹した視線で描き出される長回しの描写が、寡黙な人物たちの心情を切々と訴えかけてやまない。

1951(新東宝＝岸プロ)◎中川信夫◎大林清◎岸松雄、井手雅人◎鈴木博◎加藤雅俊◎服部正◎若山セツ子、龍崎一郎、田崎潤、暁テル子、清川玉枝、柳永二郎、清水将夫、川喜多小六、花岡菊子、小畑実、淡谷のり子、榎本美佐江、渡辺はま子

16

6/12(木)15:00

7/3(木)19:00

犬姫様

(72分・BD・白黒)

田沼意次(江川)が権勢を振るう天明の世に、アイヌの首領から盗み出された2枚の皿・満月丸と残月丸をめぐる波瀾劇。『女左膳』(1937)と『お勝』シリーズ(1969)の間に位置する中川の女剣戟物で、白頭巾姿のお美彌(花柳)による鞭を使った立廻りは工夫に富む。原作者の陣出達朗はかつて右太プロ脚本部に在籍し、中川の『東海の顔役』(1935)で原作・脚本を手がけていた。

1952(新東宝＝伊藤プロ)◎中川信夫◎陣出達朗◎友田昌二郎、池上金男◎安本淳◎梶由造◎服部正◎花柳小菊、水島道太郎、月形竜之介、江川宇礼雄、戸上城太郎、杉山昌三九、汐見洋、宮川玲子、中村是好

17

6/18(木)19:00

7/6(日)13:00

金さん捕物帖 謎の人形師

(92分・35mm・白黒) NEW

1950年代に東宝、新東宝で多数の時代劇に主演した大谷友右衛門(のち四代目中村雀右衛門)が中川の『江戸っ子判官』(1953)に続いて今奉行・遠山金四郎に扮した一作。宝塚歌劇団在籍時の八千草薫が可憐なヒロインを演じる。御用金の連続盗難事件を解明すべく金四郎は市井の人・金さんに化けるが、同じ長屋には甚五郎という瓜二つの人形師がいた。

1953(新東宝)◎中川信夫◎高木恒穂◎山田一夫◎安倍輝明◎古閑裕◎大谷友右衛門、八千草薫、柳家金語楼、浜田百合子、小堀明男、小川虎之助、森健二、芝田信、村上冬樹、市川小文次、井上大助、遠山幸子

18

5/18(日)13:00

7/1(木)15:00

草を刈る娘 [思春の泉 改題]

(88分・35mm・白黒・英語字幕付 with English subtitles)

石坂洋次郎の「草を刈る娘」の映画化。草刈りの時期を迎えた東北の農村では、毎年、若い草刈り手を集めて農作業を行い、これをきっかけに多くの縁組がなされていた。モ子(左)と時造(宇津井)は隣り合った畑を刈ることになり、急激に距離を縮めていく…。清々しい自然描写と左、宇津井ら若い俳優たちの弾けんばかりの姿が眩しい、青春映画の快作。

1953(新東宝＝俳優座)◎中川信夫◎石坂洋次郎◎館岡謙之助◎横山實◎北川勇◎齋藤一郎◎左幸子、宇津井健、岸輝子、高橋豊子、青山杉作、千田是也、小澤栄、花澤徳衛、東野英治郎、阿部寿美子、辻伊万里、永井智雄

19

5/20(火)19:00

6/15(日)16:15

若き日の啄木 雲は天才である

(100分・16mm・白黒)

石川啄木(岡田)は、十代にして天才詩人と謳われながら経済的事情により尋常小学校の代用教員を務め、やがて北海道で新聞記者となる。妻・節子(若山)に犠牲を強いながら、啄木は文学への思いをたぎらせていく。新聞社の同僚を演じた天知茂のほか、久保菜穂子、三原葉子ら後に中川作品で印象を残す俳優たちが端役で出演している。

1954(新東宝)◎中川信夫◎館岡謙之助◎横山実◎鳥居塚誠一◎黛敏郎◎岡田英次、若山セツ子、左幸子、山形勲、細川俊夫、佐々木孝丸、杉寛、高原駿雄、林幹、上田吉二郎、丹波哲郎、角梨枝子

20

5/21(水)15:00

6/29(日)16:00

石中先生行状記 青春無銭旅行

(89分・BD・白黒)

石坂洋次郎による「石中先生行状記」の映画化。宮田重雄が石中先生を演じたものでは、『石中先生行状記』(1950、成瀬巳喜男)、『戦後派お化け大会』(1951、佐伯清)に続く3作目。石中先生が女学生たちに促され、青春時代に決行した無銭旅行の思い出を回想する。インチキ祈禱師を演じる千秋実、体罰教師の東野英治郎、悪徳村長の十朱久雄など、脇を固める俳優たちの魅力が光る。

1954(新東宝)◎中川信夫◎石坂洋次郎◎館岡謙之助◎岡戸嘉外◎朝生治男◎齋藤一郎◎和田孝、小高まさる、筑紫あけみ、城実穂、東野英治郎、千秋実、井上大助、小倉繁、十朱久雄、左幸子、宮田重雄

21

5/21(水)19:00

6/13(金)13:00

番場の忠太郎

(86分・35mm・白黒)

長谷川伸の「験の母」を『人情紙風船』(1937、山中貞雄)の三村伸太郎の脚本を得て、若山富三郎主演で映画化。大筋は原作通りだが、本作では中盤に関八州見回り役人(森繁)を登場させ、忠太郎との交流場面を作ることで、一時の救いを与えると同時に、その後の悲劇性に厚みを加えている。またこの宿場での美術セット、キャメラワークの特異さも本作の大きな見所といえよう。

1955(新東宝)◎中川信夫◎長谷川伸◎三村伸太郎◎岡戸嘉外◎伊藤壽一◎清瀬保二◎若山富三郎、桂木洋子、山田五十鈴、森繁久彌、鳥羽陽之助、阿部九州男、伊澤一郎、三井弘次、滝花久子、光岡早苗

22

5/22(木)15:00

6/14(土)19:00

青ヶ島の子供たち 女教師の記録

(96分・BD・白黒)

青ヶ島から東京へ渡り名門小学校の教師となった節子(左)は、久しぶりに帰郷した際、島の学校の惨状を目の当たりにして故郷の教壇に立つ決意をする。離島の暮らしを丹念に捉えた作品だが、当時の青ヶ島は本土からの上陸がきわめて困難であり、この映画のロケーション撮影は主に八丈島で行われている。

1955(新東宝)◎中川信夫◎青木警治◎館岡謙之助◎岡戸嘉外◎進藤誠吾◎服部正◎左幸子、沼田曜一、中山昭二、滝花久子、宇野重吉、杉村春子、佐分利信、相馬千恵子、香川京子

23

5/22(木)19:00

6/20(金)16:00

人形佐七捕物帖 妖艶六死美人

(75分・35mm・白黒・英語字幕付 with English subtitles)

横溝正史の小説が原作の「人形佐七捕物帖」シリーズ第1作であり、主人公の佐七は若山富三郎の当たり役となった。江戸の風流六歌仙と呼ばれる美女6人が順番に殺されていき、佐七が犯人探しに乗り出すという時代劇ミステリー。本作で初めて映画音楽を担当した渡辺宙明による音楽が、独特で妖美な雰囲気を醸し出している。

1956(新東宝)◎中川信夫◎横溝正史◎赤坂長義◎平野好美◎若武仙史◎渡辺宙明◎若山富三郎、宇治みさ子、若杉嘉津子、市川小太夫、天知茂、日比野恵子、杉山弘太郎、沢井三郎、阿部寿美子、三原葉子

24 5 / 27(火)19:00 6 / 13(金)16:00

人形佐七捕物帖 大江戸の丑満刻
(72分・BD・白黒)
若山主演の「人形佐七捕物帖」シリーズは1956-1961年の間に11本作られたが、その第2作。“時代劇版の金田一耕助”ともいえる岡つ引の佐七が今回も江戸市中の事件の謎解き、変装、立廻りにとフットワークも軽快に大活躍。宇治みさ子は前作とは異なる、妖艶なスリの役でその魅力を発揮している。
1957(新東宝)◎中川信夫◎横溝正史◎川内康範、真弓典正、赤坂長義◎平野好美◎若武仙史◎渡辺由明◎若山富三郎、鮎川浩、小高まさる、北沢典子、宇治みさ子、松浦浪路、細川俊夫、和田孝、信夫英一、沢井三郎

25 5 / 23(金)19:00 6 / 20(金)13:00

怪談かさねが瀧 [怪談累が瀧 改題]
(66分・16mm・白黒)
怪談痴の名手、初代三遊亭円朝の代表作「真景累ヶ淵」の映画化。中川にとっては初の本格的な怪談もので、奇を衒わず、長回しの撮影で人間の嫉妬や怨念を画面に炙り出し、お化けの登場場面は抑制するなど、のちに続く中川怪談もののベースとなった。お祭を演じた若杉嘉津子は中川に「心で演じるように」とアドバイスされ、その結果「(発)声が地についたものになった」と語っている。
1957(新東宝)◎中川信夫◎三遊亭円朝◎川内康範◎平野好美◎小汲明◎渡辺由明◎若杉嘉津子、和田孝、北沢典子、丹波哲郎、花岡菊子、阿部寿美子、中村彰、横山運平、宮田文子、田原知佐子、岬洋二、川部修詩、九重京司

26 5 / 23(金)15:00 6 / 26(木)19:00

ひばりが丘の対決 (74分・BD・白黒)
勇吉(高島)は人里離れた僻村で乗合馬車の馭者を務める心優しい青年。しがない毎日常が、都会風の女・弓子(久保)の登場や役人の視察によって村は妙に騒がしくなってくる。乗鞍や上高地でのロケーションの成果もあり、牧歌的な場面と殺伐とした場面の落差が、自然風景の二面性と相俟って見事に表現されている。
1957(新東宝)◎中川信夫◎肥後周記◎岸松雄◎吉田重業◎加藤雅俊◎渡辺由明◎高島忠夫、久保菜穂子、矢代京子、國方傳、小倉繁、浅野雪子、宮沢明、石川冷

27 5 / 24(土)16:00 6 / 10(火)15:00

将軍家光と天下の彦左
(66分・35mm・白黒)
三代将軍家光の治世。幕府のなかには家光を倒し駿河大納言を将軍に据えようと企む者たちかいた。天下の御意見番・大久保彦左衛門は家光を護るため、知恵を巡らせて逆臣の奸計を打ち砕こうとする。中山昭二が将軍家光を演じ、古川緑波が往年の当たり役である大久保彦左衛門を演じた作品。彦左と逆臣たちの知恵比べが愉快な前半から大立廻りが展開される後半まで、テンポの良い中川演出が冴える痛快時代劇。
1957(新東宝)◎中川信夫◎西村俊一◎内田弘三◎平野好美◎小汲明◎渡辺由明◎中山昭二、古川緑波、明智十三郎、中村彰、國創典、野崎善彦、九重京司、並木一路

28 5 / 24(土)19:00 6 / 11(火)15:00

毒婦高橋お伝 (74分・35mm・白黒)
明治初期に実在し斬首刑となった高橋お伝をモデルにした実録物だが、マスメディアに誇張して取り上げられたお伝の毒婦像ではなく、簡単にとは割り切れない人間の複雑さへの眼差しが際立つ傑作。後の『東海道四谷怪談』に結実する美術・黒沢治安とのコンビや、中川の演出プランに見事にマッチした河崎喜久三の機敏なカメラワークも見逃せない。
1958(新東宝)◎中川信夫◎澤賢介◎仲津勝義、中澤信◎河崎喜久三◎黒澤治安◎渡辺由明◎若杉嘉津子、明智十三郎、丹波哲郎、中村彰、舟橋元、松本朝夫、沢井三郎、芝田新、山田美奈子、國方傳、宮田文子、大関啓子

29 5 / 25(日)16:30 6 / 6(金)19:00

亡霊怪猫屋敷 (67分・35mm・パートカラー)
江戸時代から現代へとつらなる化け猫の因縁を描く。戦前から続く化け猫映画のモチーフに、幽霊屋敷もののギミックを絡ませ、白黒の現代篇パートとカラーの時代篇パートを巧みに掛け合わせた怪奇映画の傑作。撮影の西本正、美術の黒沢治安ら、これ以降の中川作品を支える面々のスタッフワークが見事に調和している。
1958(新東宝)◎中川信夫◎橋外男◎石川義寛、藤島二郎◎西本正◎黒沢治安◎渡辺由明◎細川俊夫、江島由里子、五月藤江、倉橋宏明、杉寛、和田桂之助、中村龍三郎、北沢典子、芝田新

30 5 / 27(火)15:00 6 / 13(金)19:00

憲兵と幽霊 (75分・35mm・白黒)
昭和16年、波島中尉(天知)が思いを寄せていた女性(久保)が部下の田沢(中山)と結婚した。嫉妬に狂う波島は、機密文書盗難の罪を田沢にきせて処刑し、彼女に接近する。しかし脳裏には常に田沢の亡霊がまわりつくのだった。軍権力を巧妙に利用しようとして逆に押し潰されていく主人公を、中川作品初主演の天知が怪演。本作での強烈なヒーロー役がその後の『東海道四谷怪談』、『地獄』へと繋がっていく。
1958(新東宝)◎中川信夫◎石川義寛◎西本正◎黒沢治安◎江口夜詩◎天知茂、中山昭二、久保菜穂子、三原葉子、宮田文子、芝田新、万里昌代、胡美芳、中村彰、三村俊夫

31 5 / 25(日)13:00 7 / 3(木)15:00

俠艶小判鮫 (70分・35mm・白黒) **NEW**
1958(新東宝)◎中川信夫◎石川義寛、藤島二郎◎西本正◎黒沢治安◎橋本力◎嵐寛寿郎、宇治みさ子、中村竜三郎、丹波哲郎、江川宇礼雄、大谷友彦、沢井三郎、高松政雄
続 俠艶小判鮫 (73分・35mm・白黒) **NEW**
1958(新東宝)◎中川信夫◎石川義寛、藤島二郎◎西本正◎黒沢治安◎橋本力◎嵐寛寿郎、宇治みさ子、中村竜三郎、丹波哲郎、江川宇礼雄、大谷友彦、沢井三郎、高松政雄

女芸人の遊里(宇治)が、父の仇である老中・柳沢美濃守(江川)を追ってやって来た江戸の町には、「小判鮫」を名乗る義賊が出現していた。遊里は浪人の大場弾正(嵐)の力を借りて柳沢のもとから復讐の悲願をかけた連判状を奪取しようとするが、一方の柳沢は遊里を小判鮫にとらみ奸計を巡らす。そして当の小判鮫は…。新東宝の時代劇スターが競演した娯楽作で、正統あわせて物語が完結する。

32 5 / 28(水)15:00 6 / 20(金)19:00

女吸血鬼 (78分・35mm・白黒・英語字幕付 with English subtitles)
20年前に失踪した母親が当時の様子のまま、家族のもとへ戻ってくるが…。原作の橋外男「地底の美肉」をもとに中川の手腕が発揮された異色の怪奇スペクタクル。吸血鬼と天草四郎のモチーフが交錯し、荒唐無稽な物語がテンポよく進んでゆく。天知茂演じる色気と狂気溢れる蒼白い吸血鬼や黒沢治安による荘厳な地下城も見どころ。
1959(新東宝)◎中川信夫◎橋外男◎中沢信、仲津勝義◎平野好美◎黒沢治安◎井内久◎和田桂之助、三原葉子、天知茂、池内淳子、中村虎彦、水原真、矢代京子、杉寛、千曲みどり、鮎川浩、國方伝、五月藤江

33 5 / 28(水)19:00 6 / 26(木)15:00

影法師捕物帖 (85分・35mm・カラー)
阪東妻三郎主演の時代劇『江戸怪賊伝 影法師』前後篇(1925、二川文太郎)のリメイクにして、嵐寛寿郎の300本出演記念映画。老中・田沼意次(佐々木)が廻船問屋との結託によって利権を貪り、庶民は生活苦に喘いでいた。この事態を救うべく、江戸の町を舞台に影法師(嵐)が正義の剣をふるう痛快娯楽活劇。
1959(新東宝)◎中川信夫◎寿々喜多呂九平◎石川義寛、藤島二郎◎西本正◎宮沢計次◎原六朗◎嵐寛寿郎、中村竜三郎、小畑絹子、明智十三郎、江川宇礼雄、片岡彦三郎、北沢典子、池内淳子、佐々木孝丸、高島忠夫

34 5 / 24(土)12:30★ 6 / 17(火)19:00

東海道四谷怪談
(77分・35mm・カラー) **NEW**
浪人の民谷伊右衛門(天知)は恋人・お岩(若杉)の父親を秘密裏に斬殺して彼女と江戸へ向かうが、やがて武家の娘に見初められ、邪魔になったお岩を始末しようとする。鶴屋南北の歌舞伎狂言をベースに、寸分の狂いもないスタッフワークによる絢爛たる様式美と人間の業にまつわる考察を突きつめた中川の怪談映画の集大成にして日本映画史に残る恐怖映画の金字塔。1990年代以降、本篇ラストの立廻りにおける伊右衛門の主観ショット等に欠落していた、画面全体を「赤」に染める現象上の特殊効果を再現したニュープリントを上映。
1959(新東宝)◎中川信夫◎鶴屋南北◎大貫正義、石川義寛◎西本正◎黒沢治安◎渡辺由明◎天知茂、若杉嘉津子、江見俊太郎、北沢典子、中村竜三郎、池内淳子、林寛、花岡菊子、大友純
★印の回は上映後に高橋洋氏(映画監督)によるトーク(約40分)があります(聞き手:当館研究員・宮本法明)。

35 5 / 29(木)15:00 6 / 12(木)18:00

雷電 (79分・35mm・白黒)
1959(新東宝)◎◎中川信夫◎尾崎士郎◎杉本彰◎西本正◎黒沢治安◎小沢秀夫◎宇津井健、北沢典子、坂東好太郎、沼田曜一、舟橋元、小畑絹子、小林重四郎、江見俊太郎、林幹、高松政雄
続 雷電 (81分・35mm・白黒)
1959(新東宝)◎◎中川信夫◎尾崎士郎◎杉本彰◎西本正◎黒沢治安◎小沢秀夫◎宇津井健、北沢典子、坂東好太郎、沼田曜一、小畑絹子、池内淳子、舟橋元、小林重四郎、江見俊太郎

尾崎士郎の同名小説が原作で、江戸時代の大相撲力士である大閃雷電が右衛門の若き日を描く。山村の庄屋の家に奉公する少年・太郎吉(宇津井)が、逆境を乗り越えて江戸で一人前の力士を目指す成長逆にな、幼馴染のおきん(北沢)との恋模様を絡めて物語が進む。元横綱東富士など実際の力士が出演している場面もある。
途中に約10分間の休憩時間を設けます。

36 5 / 29(木)19:00 6 / 27(金)16:00

女死刑囚の脱獄 (78分・BD・白黒)
資産家の父を殺したという冤罪で死刑判決を受けた京子(高倉)が、脱獄して真犯人を追うサスペンスドラマ。同房の君江(若杉)や京子の無実を信じる婚約者の明夫(和田)の協力を得ながら追手から逃げる中、次第に男との愛欲に翻弄される人間たちの業が炙り出される。
1960(新東宝)◎中川信夫◎石川義寛◎吉田重業◎黒沢治安◎松村禎三◎高倉ひゆき、寺島達夫、沼田曜一、和田桂之助、三田泰子、若杉嘉津子、宮田文子、浜野桂子、杉山弘太郎、菊地双三郎、林寛

37 6 / 1(日)13:00 6 / 27(金)19:00 7 / 6(日)16:00

地獄 (101分・35mm・カラー・英語字幕付 with English subtitles)
大学生の清水四郎(天知)は悪魔的な友人・田村(沼田)に導かれるようにして罪を重ね、やがて因果応報から地獄へ落ちることになる。仏教における地獄のイメージにゲーテの「ファウスト」やダンテの「神曲」の意匠を絡め、人間の業と魂の救済を描いた中川渾身の力作。中川の新東宝怪奇路線の掉尾を飾る作品ともなった。
1960(新東宝)◎◎中川信夫◎宮川一郎◎森田守◎黒沢治安◎渡邊由明◎天知茂、三ツ矢歌子、沼田曜一、林寛、大友純、山下明子、津路清子、宮田文子、中村虎彦

38 6 / 3(火)19:00 6 / 28(土)16:00

旗本喧嘩鷹 (81分・35mm・カラー) **NEW**
8年ぶりに東映でメガホンをとった中川が、市川右太衛門と再び組んだ娯楽大作。老中・堀田甲斐守が何者かに惨殺され、重臣の身辺に護衛が配置されるという非常体制が敷かれた。仕官もせず、気ままな生活をしている旗本の宝大吉(市川)は、独自に米問屋と勘定奉行の不正を調べていたが、その結びつきはより大きな企みへと繋がっていた…。
1961(東映京都)◎中川信夫◎鈴木兵吾◎川崎新太郎◎川島泰三◎山田栄一◎市川右太衛門、山村聡、長谷川裕見子、花柳小菊、品川隆二、堺駿二、花園ひろみ、渡辺篤、薄田研二、黒川弥太郎

39 5/17(土)13:00 7/4(金)16:00

かあちゃん(88分・35mm・白黒)

中川が自作のベスト3にあげるほどお気に入りの作品で、原作は豊田正子の自伝的小説「粘土のお面」。プリキ職人で酒飲みの父(伊藤)と厳しくも包容力のある母(望月)が、屈託のない子供たちと貧乏長屋で逞しく暮らしていく姿を情緒豊かに描く。娘の正子(二本)が歌う「ラ・マルセイエーズ」が、作品全体を希望の光で照らしている。

1961(新東宝)◎中川信夫◎豊田正子◎館岡謙之助◎平野好美◎黒沢治安◎木下忠司◎伊藤雄之助、望月優子、二本てるみ、津沢彰秀、北沢典子、浜野桂子、田崎潤、鶴丸睦彦、花岡菊子、丹波哲郎、林寛、中村彰

40 5/20(火)15:00 5/31(土)19:00

八百万石に挑む男(95分・35mm・カラー)

幾度も映画化され、将軍吉宗のご落胤騒動として有名な“天一坊と伊賀之亮”の物語を、それぞれ中村賀津雄と市川右太衛門が演じる。剣戟場面を排し、捻りのきいた橋本忍の脚本と中川の演出によって、人間の業への透徹した眼差しが際立つ異色の時代劇。

1961(東映京都)◎中川信夫◎橋本忍◎三木滋人◎桂長四郎◎渡辺由明◎市川右太衛門、中村賀津雄、河原崎長十郎、山村聡、桜町弘子、河原崎長一郎、水島道太郎、仲谷昇、柳永二郎、徳大寺伸、御橋公

41 6/3(火)15:00 6/28(土)19:00

旗本退屈男 謎の珊瑚屋敷

(88分・35mm・カラー) **NEW**

1930年の第1作『旗本退屈男』(古海卓二)以来、一貫して市川右太衛門が演じ続けた早乙女主水之介を主人公とする『旗本退屈男』シリーズ全30作中の29作目。本シリーズの内、中川は『旗本退屈男 唐人街の鬼』(1951)も監督している。不可解な心中事件の真相を早乙女が暴き出す過程の中で、右太衛門による流麗な大立廻りを堪能することができる。

1962(東映京都)◎中川信夫◎佐々木味津三◎結束信二◎三木滋人◎塚本隆治◎山田栄一◎市川右太衛門、沢村訥介、品川隆二、東千代之介、水谷良重、北条喜久、北沢典子、石黒達也、小畑絹子、坂東好太郎、堺駿二

42 6/4(水)15:00 7/5(土)19:00

悲しみはいつも母に

(83分・35mm・白黒) **NEW**

『かあちゃん』の主演・望月優子、スタッフらと共に再び挑んだ母の映画。幼い頃は母想いだった長男だが、青年になると愚連隊に入り、母や妹の生活費まで巻き上げ、その横暴は日に日にエスカレートしていく。中川の信頼に依って耐える母を好演する望月と共に、長男に寄り添う少女を演じる大空真弓がひととき強い印象を残す。新東宝倒産により、大映が配給した。

1962(新東宝＝柴田プロ)◎中川信夫◎西村滋◎館岡謙之助◎平野好美◎黒沢治安◎木下忠司◎望月優子、大空真弓、山田幸男、浜野桂子、橋恵子、中村彰、若杉壽津子

43 6/4(水)19:00 6/19(木)15:00

まぼろし天狗(90分・35mm・カラー) **NEW**

大川橋蔵が2役を演じ、欲に溺れる役人たちの悪政の闇を暴くべく奮闘する痛快時代劇。麻薬患者の女が不審な死を遂げた謎を追う与力・周馬(大川)は捜査の途中で瓜二つの旗本・喬之助(大川)と出会い、協力を得る。敵がアジトにする五重塔の階段をひたすら上っていくワンショットや荒れ屋敷など随所の仕掛けにも中川の遊び心が溢れている。

1962(東映京都)◎中川信夫◎結束信二◎三木滋人◎桂長四郎◎高橋半◎大川橋蔵、桜町弘子、三田佳子、志村妙子、北原しげみ、筑波久子、河原崎長一郎、堺駿二、千秋実、月形龍之介、高田浩吉

44 6/5(木)15:00 6/28(土)13:00

紀州の暴れん坊(83分・35mm・白黒) **NEW**

松竹京都製作の同名映画(1956、酒井辰雄)のリメイク。厄年生まれの子は他人の手に育てさせるしきたりで、お浜(吉川)に預けられた紀州家の徳川源六郎(松方)。世継ぎの兄が病篤く、城に戻るよう説得されるも葛藤を重ねる。物語や科白は56年版をほぼ踏襲しているが、中川の脚色は紀州の風土を背景に、お浜や海女おいく(丘)への想いを際立たせている。

1962(東映京都)◎◎中川信夫◎渡辺哲二◎三木滋人◎吉村晟◎筒木創◎松方弘樹、丘さとみ、北原しげみ、千原しのぶ、河原崎長一郎、中山昭二、吉川満子、原健策、近衛十四郎、月形龍之介、東千代之介

45 6/5(木)19:00 7/5(土)13:00

稲妻峠の決斗(91分・35mm・カラー) **NEW**

『日本剣豪傳 新月寶藏院流』(1945、滝沢英輔)の三村脚本を大胆に脚色。主役を宝蔵院から高田又兵衛(市川)に変更し、彼を慕う雪絵(丘)と汐路太夫(朝丘)の登場で娯楽性が高まった。準備台本は中川が単独執筆。上泉伊勢守(月形)と鬼神重左衛門(進藤)は『日本剣豪傳』と同配役で、中川と右太衛門が組んだ最後の作品となった。

1962(東映京都)◎◎中川信夫◎高田宏治◎三村伸太郎◎三木滋人◎塚本隆治◎阿部皓哉◎市川右太衛門、江原真二郎、丘さとみ、朝丘雪路、品川隆二、黒川弥太郎、高田浩吉、進藤英太郎、近衛十四郎、月形龍之介

46 5/30(金)19:00 6/22(日)16:00

日本残酷物語(100分・35mm・カラー)

前年に公開され、日本でも大ヒットを記録したイタリアのモンド映画『世界残酷物語』(1962、ガアルティエロ・ヤコベッティ)を模したドキュメンタリー。中川ら3人の監督のもと、高度成長期における都市の急速な発展とそれに翻弄される市民生活の滑稽さ、各地の民俗的風習、麻薬の恐怖、知られざる戦跡など、撮影隊が捉えた雑多な映像を数珠つなぎにしている。

1963(しばたプロ＝新東宝興業)◎中川信夫、小森白、高橋典◎吉岡庄蔵◎石川南、大山勝美◎瀬川浩、吉田重業、日田勇◎小沢秀夫◎宮田輝

47 6/6(金)15:00 6/25(水)19:00

男の嵐(80分・35mm・白黒)

組同士の抗争に巻き込まれた流れ者の松次郎(村田)は、北の炭鉱で偶然出会った青年とともに因縁の地へ舞い戻る。新東宝の佐佐正三郎が設立した日米映画が最末期に製作した任侠映画。限定的な製作条件のもと、中川はロケーション撮影を活かしてスケール感を付与している。村田英雄の熱演もさることながら、主人公を慕う酒場の女中を演じた青山京子がキャリア屈指の魅力を発揮。

1963(日米映画)◎中川信夫◎◎松浦健郎◎宮西四郎◎平田逸郎◎小沢秀夫◎村田英雄、青山京子、山本豊三、五月みどり、清川新吾、中西杏子、小林重四郎、大友純

48 6/7(土)13:00 6/24(火)15:00

コメットさん 第20話「オモチャの反乱」

(26分・BD・カラー)

実写にセルと人形アニメを組み合わせ、遠くメキシコでも人気を誇る初代コメットさん。中川は全79話中11本を演出。第20話では、コメットさん(九重)の魔法により粗末に扱われたオモチャたちが反乱を起こす。

1967(国際放映＝TBS)◎中川信夫◎横山光輝◎高久進◎秋元茂美◎小汲明◎湯浅譲二◎九重佑三子、芦野宏、蔵忠芳、河島明人、肥土尚弘、馬淵晴子◎朝井ゆかり、八木光生

無宿侍 第5話「傀儡人形の草笛」

(47分・BD・カラー)

抜け忍・幻之介(天知)が「陰」に命を狙われながら旅を続ける、五社英雄の企画作。かつて命ぜられるまま手にかけて雨宮一輝(高島)の墓前で、幻之介は彼の娘・志乃(吉田)とその許嫁・竜之進(江原)に出会う。

1973(国際放映＝フジテレビ)◎中川信夫◎石川孝人◎森隆吉◎筒井増男◎富田勲◎芥川隆行◎天知茂、江原真二郎、水木襄、吉田日出子、戸上城太郎、藤田みどり、高島敏郎、山崎努、西村晃

49 6/7(土)16:00 7/4(金)19:00

怪談 蛇女(85分・35mm・カラー) **NEW**

新東宝解散後、テレビ番組などを手掛けていた中川が東映東京撮影所に招かれ監督した怪談映画。山深い北陸の農村の強欲な大地主は、搾取し死んでいった小作人一家の亡霊に憑りつかれ、狂気のうちに破滅してゆく。小作人一家の怨念を古来の蛇伝説と融合させ、官能的でひんやりとした蛇の幻覚など、中川の技巧が堪能できる作品。

1968(東映東京)◎◎中川信夫◎神波史男◎山沢義一◎北川弘◎菊池俊輔◎桑原幸子、賀川雪絵、河津清三郎、西村晃、村井国夫、山城新伍、月丘千秋、根岸明美、丹波哲郎、伴淳三郎

50 6/7(土)19:00 6/25(水)15:00

さくら盃 義兄弟(83分・35mm・カラー) **NEW**

村田英雄や北島三郎を育てたプロモーターの西川幸男率いるニューセンチュリー映画の第1回作品で、日活のスター・高橋英樹と村田、北島を組ませた任侠映画。日活撮影所にセットを設え、カメラの画角や動きに工夫を凝らして躍動感あふれるアクションを展開している。森山周一郎、青木義朗、伊藤寿章ら充実の脇役陣にも注目。続篇『さくら盃 仁義』(1969、内川清一郎)も製作された。

1969(ニューセンチュリー映画)◎中川信夫◎◎西田一夫◎若尾徳平◎中尾利太郎◎木村晃◎小沢秀夫◎高橋英樹、村田英雄、上田吉二郎、武藤英司、加賀邦男、北林早苗、小松みどり、千秋みつる、森山周一郎、青木義朗、伊藤寿章、北島三郎

51 6/8(日)13:00 7/1(火)19:00

妖艶毒婦伝 人斬りお勝(89分・35mm・カラー・英語字幕付 with English subtitles)

『妖艶毒婦伝』シリーズ第2作。育ての父であり、甲源一刀流道場主・真壁(近藤)を強欲な番頭・塩崎(今井)に殺されたお勝(宮園)は復讐の旅に出る。次々と現れる追手に翻弄されつつも、お勝を慕う女旅鴉・お留以(大信田)に助けられながらピンチを切り抜けていく。女郎屋の二階建てセットを模型のように全景で捉えたショットも見どころ。

1969(東映東京)◎中川信夫◎高橋猛◎高田宏治◎飯村雅彦◎江野慎一◎河辺公一◎宮園純子、大信田礼子、賀川雪絵、今井健二、西村晃、小林千枝、三島ゆり子、曾根晴美、近藤正臣、若山富三郎

52 6/8(日)16:00 7/2(水)15:00

妖艶毒婦伝 お勝兇状旅

(84分・35mm・カラー) **NEW**

中川の『妖艶毒婦伝 人斬りお勝』に続く『妖艶毒婦伝』シリーズ第3作目にして最終作。悪事を働く上州沼田藩の江戸詰家老・田代(伊藤)に父と母を殺された女剣士のお勝(宮園)は復讐を誓う。前作に増してダイナミックなアクションで繰り広げられる復讐劇。

1969(東映東京)◎中川信夫◎高橋猛◎高田宏治、山本英明◎山沢義一◎藤田博◎河辺公一◎宮園純子、北上弥太郎、名和ら、大信田礼子、河野秋武、伊藤久哉、安部徹、梅宮辰夫、沼田曜一、鈴木やすし

53 6/15(日)13:00★ 6/24(火)19:00

怪異談 生きてゐる小平次

(78分・35mm・カラー)

中川が77歳にしてATGの「一千万円映画」に挑んだ遺作。登場人物を3人に限定し、カメラの動きを悉く廃すことで緊密な画面連鎖を生み出し、中川の新境地かつ集大成となった。本作は16mmフィルムで撮影され、劇場公開にあたって16mmネガから35mmプリントへのブローアップが行なわれた。題字を手がけたのは中川作品の常連俳優である天知茂。

1982(磯田事務所＝ATG)◎◎中川信夫◎鈴木泉三郎◎樋口伊喜夫◎西岡善信、加門良一◎子福原清彦、仙波清彦◎三越◎岡本宮ふじ◎藤間文彦、宮下順子、石橋正次

★印の回は上映後に藤井仁子氏(早稲田大学文学学術院教授)による講演(約45分)があります。



妖艶毒婦伝 お勝兇状旅



馬車物語



新篇 丹下左膳 隻眼の巻



八百万石に挑む男



青ヶ島の子供たち 女教師の記録



東海道四谷怪談

展示室(7階)

【企画展】常設展「NFAJコレクション」でみる 日本映画の歴史も併設されています。

ポスターでみる映画史 Part 5 アニメーション映画の世界

Film History in Posters Part 5: Animated Films

2025年4月8日(火)―7月27日(日)

*月曜日、7月8日(火)―13日(日)は休室

主催:国立映画アーカイブ

映画の誕生から130年の節目を迎える本年、幅広い年代や国のアニメーション映画の系譜を、NFAJが所蔵するポスターなどの資料から網羅的にたどります。ハリウッドのカートゥーン映画、欧州各国の特徴ある作品、そして日本が誇る名作の数々にも重点を置き、この映画文化が形作った大いなる潮流を振り返ります。

開室時間=11:00―18:30(入室は18:00まで)

*4/25、5/30、6/27、7/25の金曜日は開室時間を午後8時まで延長いたします。(入室は午後7時30分まで)

料金=一般250円(200円) / 大学生130円(60円) / 65歳以上、高校生以下および18歳未満、障害者手帳をお持ちの方(付添者は原則1名まで)、国立美術館のキャンパスメンバーズは無料

*料金は常設の「日本映画の歴史」の入場料を含みます。

* ()内は20名以上の団体料金です。

* 学生、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方、キャンパスメンバーズの方は入室の際、証明できるものをご提示ください。

* 国立映画アーカイブが主催する上映会の観覧券(オンラインチケット「購入確認メール」またはQRコードのプリントアウト)をご提示いただくと、1回に限り団体料金が適用されます。

* 5月18日(日)「国際博物館の日」は、無料でご覧いただけます。

* 詳細は本展のチラシまたは国立映画アーカイブのHPをご覧ください。

常設展ギャラリートーク 原則として毎月第一土曜日

* 詳細はホームページをご覧ください。

伴奏付上映出演者

神崎えり(こうざき・えり) / 作曲、ピアノ

国立音楽大学作曲学科、パリ国立高等音楽院ピアノ/即興演奏科卒業。作曲家・即興演奏家・ピアニストとして国内外で活躍し、即興演奏による映画伴奏にも力を入れている。ボルデローネ無声映画祭、東京国際映画祭などの国際映画祭にて招待演奏を行い、高い評価を得ている。



fiaf

国立映画アーカイブは、国際フィルムアーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。

FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。

▶ チケット購入方法

	一般	高校・大学生・65歳以上	小・中学生	障害者手帳をお持ちの方(付添者1名まで)	キャンパスメンバーズ(教職員)	キャンパスメンバーズ(学生)
通常料金	520円	310円	100円	無料		
特別料金(1印の回)	1,050円	840円	600円	無料	500円	400円
オンライン販売	各上映日の3日前正午から各上映回の開映15分前まで					
窓口販売	各上映回の開映1時間前から5分前まで若干数販売					

* 電子チケットは、当館HPより公式チケットサイトにてオンライン販売します。

* 料金区分の違うチケットでは入場できません。差額のお支払で観覧することはできません。

* 学生、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方、国立美術館のキャンパスメンバーズは証明できるものをご提示ください。ご提示のない方は入場できません。

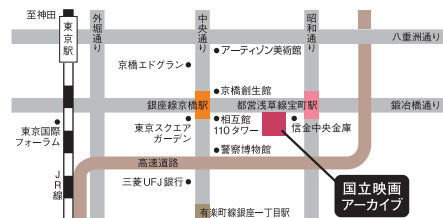
* 未就学児、優待の方は「障害者手帳をお持ちの方または付添者等券」をお求めください。

▶ 入場方法

* 開場は開映30分前です。

* チケットのQRコードをスマホ画面、または印刷紙面でご提示ください。特集名、作品名はチケットに表示されませんので、お間違いないようご注意ください。

* 各回の開映後の入場はできません。予告篇はございません。



国立映画アーカイブ 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分

JR東京駅八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル 050-5541-8600

ホームページ: www.nfaj.go.jp



長瀬映像文化財団

国立映画アーカイブは長瀬映像文化財団の支援を受けています。

上映回番号 484

表紙: 地獄、女吸血鬼、中川信夫スナップ写真

生誕120年 映画監督 中川信夫

Nobuo Nakagawa Retrospective

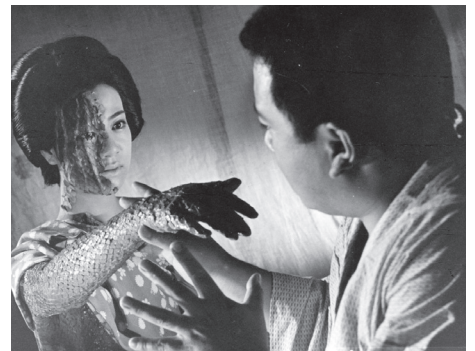
5月	13 ㊄		15:00 ① 懐古二十五年 草に祈る 他 (計85分) 途中休憩あり	19:00 ③ エノケンの頑張り戦術 (74分)
	14 ㊄		15:00 ④ 新篇 丹下左膳 隻眼の巻 (62分)	19:00 ⑦ 虞美人草 (88分)
	15 ㊄		15:00 ⑪ 當り矢金八捕物帖 千里の虎 (79分)	19:00 ⑩ 私刑(リンチ) (88分)
	16 ㊄		15:00 ⑫ 若さま侍捕物帖 謎の能面屋敷 (86分)	19:00 ⑨ エノケンのとび助冒険旅行 (76分)
	17 ㊄	13:00 ㊹ かあちゃん (88分)	16:00 ⑬ 疾風鬼姫街道[鬼姫しぐれ 改題短縮版] (86分)	19:00 ⑭ 高原の駅よさようなら (71分)
	18 ㊄	13:00 ⑯ 草を刈る娘[思春の泉 改題] (88分)	16:00 ⑮ さすらいの旅路 (82分)	
	20 ㊄		15:00 ④〇 八百万石に挑む男 (95分)	19:00 ⑮ 若き日の啄木 雲は天才である (100分)
	21 ㊄		15:00 ②〇 石中先生行状記 青春無銭旅行 (89分)	19:00 ②① 番場の忠太郎 (86分)
	22 ㊄		15:00 ②② 青ヶ島の子供たち 女教師の記録 (96分)	19:00 ②③ 人形佐七捕物帖 妖艶六死美人 (75分)
	23 ㊄		15:00 ②⑥ ひばりが丘の対決 (74分)	19:00 ②⑤ 怪談かさねが淵[怪談累が淵 改題] (66分)
6月	24 ㊄	12:30 ②④ 東海道四谷怪談★ (77分)	16:00 ②⑦ 将軍家光と天下の彦左 (66分)	19:00 ②⑧ 毒婦高橋お伝 (74分)
	25 ㊄	13:00 ②① 俠艶小判鮫／続 俠艶小判鮫 (計143分)	16:30 ②⑨ 亡霊怪猫屋敷 (67分)	
	27 ㊄		15:00 ③〇 憲兵と幽霊 (75分)	19:00 ②④ 人形佐七捕物帖 大江戸の丑満刻 (72分)
	28 ㊄		15:00 ③② 女吸血鬼 (78分)	19:00 ③③ 影法師捕物帖 (85分)
	29 ㊄		15:00 ③⑤ 雷電／続 雷電 (計160分) 途中休憩あり	19:00 ③⑥ 女死刑囚の脱獄 (78分)
	30 ㊄		15:00 ③④ 高原の駅よさようなら (71分)	19:00 ④⑥ 日本残酷物語 (100分)
	31 ㊄		14:00 ① 懐古二十五年 草に祈る 他 (計85分) ♪神崎えり 途中休憩あり	19:00 ④〇 八百万石に挑む男 (95分)
	1 ㊄	13:00 ③⑦ 地獄 (101分)	16:00 ③⑩ 私刑(リンチ) (88分)	
	3 ㊄		15:00 ④① 旗本退屈男 謎の珊瑚屋敷 (88分)	19:00 ③⑧ 旗本喧嘩鷹 (81分)
	4 ㊄		15:00 ④② 悲しみはいつも母に (83分)	19:00 ④③ まぼろし天狗 (90分)
6月	5 ㊄		15:00 ④④ 紀州の暴れん坊 (83分)	19:00 ④⑤ 稲妻峠の決斗 (91分)
	6 ㊄		15:00 ④⑦ 男の嵐 (80分)	19:00 ②⑨ 亡霊怪猫屋敷 (67分)
	7 ㊄	13:00 ④⑧ コメットさん／無宿侍 (計73分)	16:00 ④⑨ 怪談 蛇女 (85分)	19:00 ⑤① さくら盃 義兄弟 (83分)
	8 ㊄	13:00 ⑤① 妖艶毒婦伝 人斬りお勝 (89分)	16:00 ⑤② 妖艶毒婦伝 お勝兇状旅 (84分)	



エノケンのとび助冒険旅行



かあちゃん



怪談 蛇女

生誕120年 映画監督 中川信夫

Nobuo Nakagawa Retrospective

6月	10 ㊄		15:00 ㉗ 将軍家光と天下の彦左 (66分)	19:00 ⑮ さすらいの旅路 (82分)
	11 ㊄		15:00 ㉘ 毒婦高橋お伝 (74分)	19:00 ⑫ 若さま侍捕物帖 謎の能面屋敷 (86分)
	12 ㊄		15:00 ⑯ 犬姫様 (72分)	18:00 ㉙ 雷電／続 雷電 (計160分) 途中休憩あり
	13 ㊄	13:00 ㉑ 番場の忠太郎 (86分)	16:00 ㉔ 人形佐七捕物帖 大江戸の丑満刻 (72分)	19:00 ㉚ 憲兵と幽霊 (75分)
	14 ㊄	13:00 ④ 新篇 丹下左膳 隻眼の巻 (62分)	16:00 ⑨ エノケンのとび助冒険旅行 (76分)	19:00 ㉛ 青ヶ島の子供たち 女教師の記録 (96分)
	15 ㊄	13:00 ㉙ 怪異談 生きてゐる小平次★ (78分)	16:15 ⑲ 若き日の啄木 雲は天才である (100分)	
	17 ㊄		15:00 ⑦ 虞美人草 (88分)	19:00 ㉜ 東海道四谷怪談 (77分)
	18 ㊄		15:00 ⑧ 馬車物語 (69分)	19:00 ⑰ 金さん捕物帖 謎の人形師 (92分)
	19 ㊄		15:00 ㉛ まぼろし天狗 (90分)	19:00 ⑤ 金語樓のむすめ物語 (67分)
	20 ㊄	13:00 ㉚ 怪談かさねが淵[怪談累が淵 改題] (66分)	16:00 ㉓ 人形佐七捕物帖 妖艶六死美人 (75分)	19:00 ㉞ 女吸血鬼 (78分)
	21 ㊄	13:00 ② 日本一の岡っ引／伊太八稿★ (計105分)	17:00 ⑥ エノケンの警れの土俵入 (57分)	19:00 ⑪ 當り矢金八捕物帖 千里の虎 (79分)
	22 ㊄	13:00 ③ エノケンの頑張り戦術 (74分)	16:00 ㉕ 日本残酷物語 (100分)	
	24 ㊄		15:00 ㉕ コメットさん／無宿侍 (計73分)	19:00 ㉙ 怪異談 生きてゐる小平次 (78分)
	25 ㊄		15:00 ㉞ さくら盃 義兄弟 (83分)	19:00 ④ 男の嵐 (80分)
	26 ㊄		15:00 ㉞ 影法師捕物帖 (85分)	19:00 ㉞ ひばりが丘の対決 (74分)
7月	27 ㊄	13:00 ⑬ 疾風鬼姫街道[鬼姫しくれ 改題短縮版] (86分)	16:00 ㉞ 女死刑囚の脱獄 (78分)	19:00 ㉟ 地獄 (101分)
	28 ㊄	13:00 ㉕ 紀州の暴れん坊 (83分)	16:00 ㉞ 旗本喧嘩鷹 (81分)	19:00 ④ 旗本退屈男 謎の珊瑚屋敷 (88分)
	29 ㊄	13:00 ⑧ 馬車物語 (69分)	16:00 ㉞ 石中先生行状記 青春無銭旅行 (89分)	
	1 ㊄		15:00 ⑱ 草を刈る娘[思春の泉 改題] (88分)	19:00 ㉙ 妖艶毒婦伝 人斬りお勝 (89分)
	2 ㊄		15:00 ㉙ 妖艶毒婦伝 お勝兇状旅 (84分)	19:00 ② 日本一の岡っ引／伊太八稿 (計105分)
	3 ㊄		15:00 ㉙ 俠艶小判鮫／続 俠艶小判鮫 (計143分)	19:00 ⑯ 犬姫様 (72分)
	4 ㊄	13:00 ⑥ エノケンの警れの土俵入 (57分)	16:00 ㉞ かあちゃん (88分)	19:00 ㉙ 怪談 蛇女 (85分)
	5 ㊄	13:00 ㉕ 稲妻峠の決斗 (91分)	16:00 ⑤ 金語樓のむすめ物語 (67分)	19:00 ㉙ 悲しみはいつも母に (83分)
	6 ㊄	13:00 ⑰ 金さん捕物帖 謎の人形師 (92分)	16:00 ㉟ 地獄 (101分)	

■ ★印の回は講演があります。詳細は作品解説ページをご覧ください。 ■ ♪印の回は伴奏付上映です。

■ 各日11:00に開館します。



伊太八稿



さすらいの旅路



怪異談 生きてゐる小平次